



**E-Guardian**  
We Guard All

# 2023年9月期 第2四半期 決算説明資料

イー・ガーディアン株式会社(6050)  
2023年5月24日

1. トピックス
2. グループ概要
3. 2023年上期業績
4. 2023年通期計画
5. 中期戦略
6. Appendix

- 上期売上は6,148百万円、前年比+7.1%と増収  
営業利益は940百万円、前年比△20.5%と減益
- 上期実績に鑑みて通期業績予想を修正
- ChatGPTを搭載した社内ツールを開発  
生成系AIとサービスサポートツールの連携検討開始

# グループ概要

## インターネットセキュリティの安心・安全を守る 総合ネットセキュリティ企業

会社名	イー・ガーディアン株式会社
上場証券取引所	東証プライム(6050)
本店所在地	東京都港区虎ノ門1-21-8琴平タワー8F
設立	1998年5月
役員	代表取締役社長 高谷 康久
資本金	364百万円※
従業員数(連結)	2,547名(うち臨時従業員数2,146名)※
子会社	国内 3社 海外 2社

既存事業は主にSNSの投稿監視やカスタマーサポートを提供  
サイバーセキュリティは主に脆弱性診断やWAFの開発販売を行う

ソーシャルサポート ゲームサポート	アドプロセス
SNS・動画投稿監視	
カスタマーサポート	広告審査
多言語サポート	バックオフィス業務
風評調査	

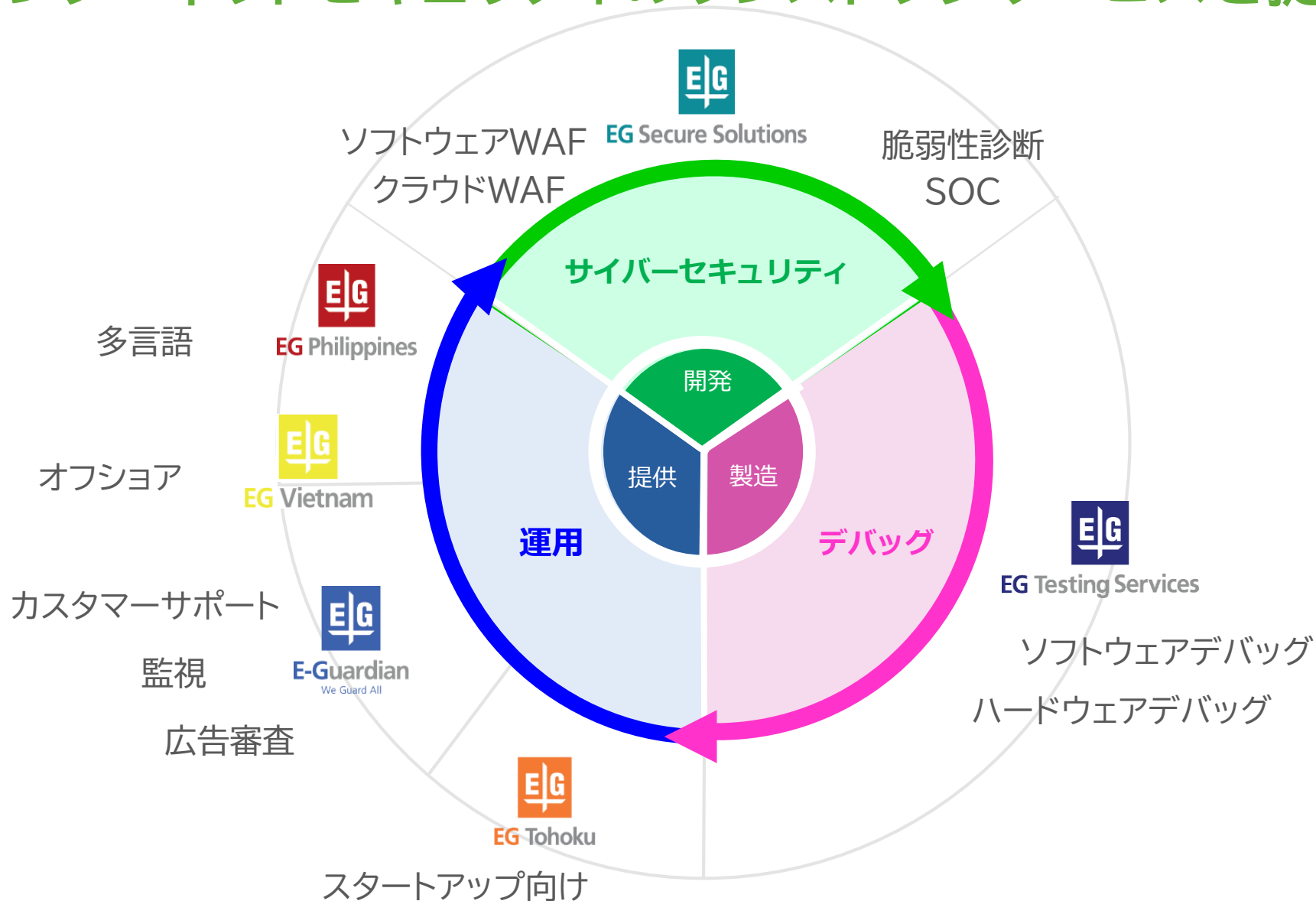
サイバー セキュリティ
脆弱性診断
WAF <sup>(※1)</sup>
SOC <sup>(※2)</sup>
コンサルティング

その他
ハード・ソフト デバッグ

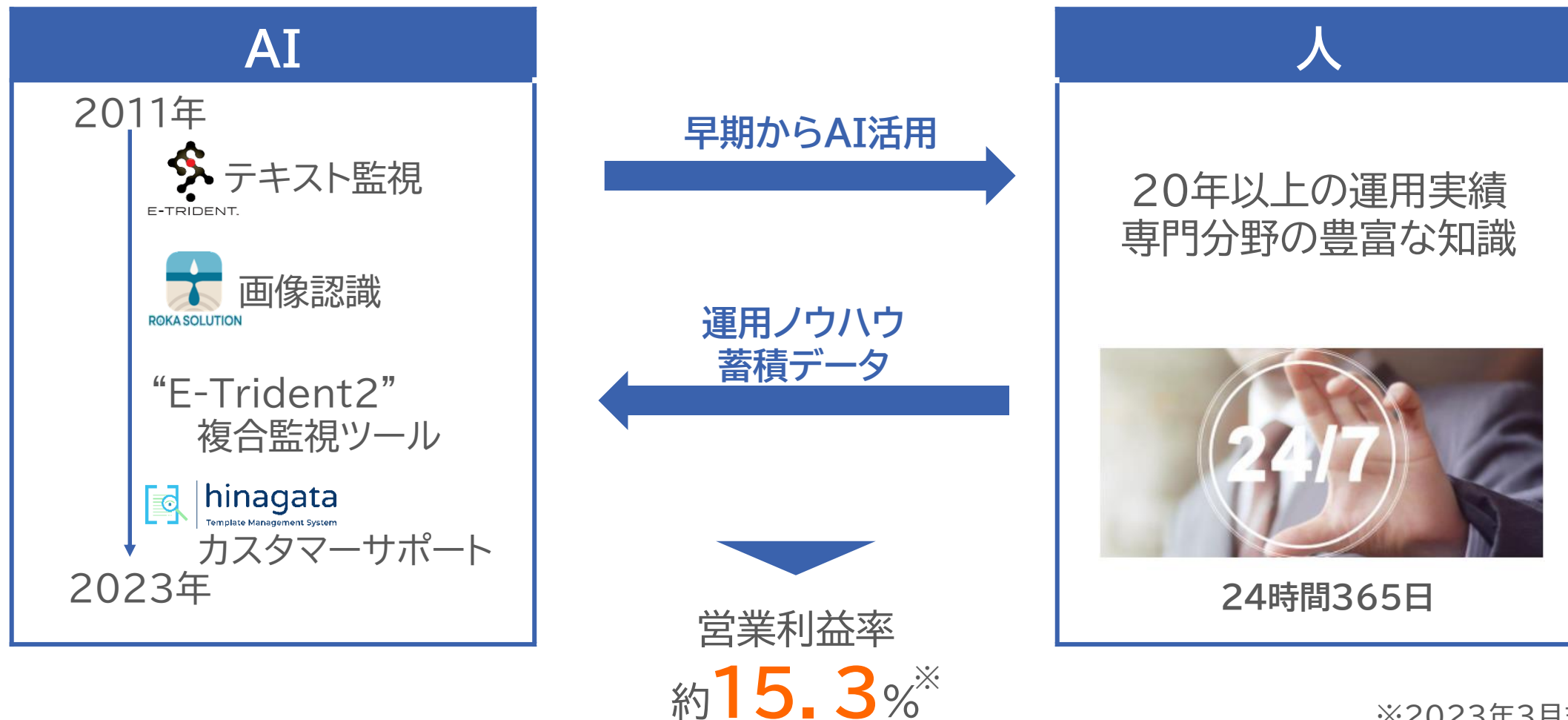


※1 WAF: Web Application Firewall  
※2 SOC: Security Operation Center

## インターネットセキュリティのワンストップサービスを提供

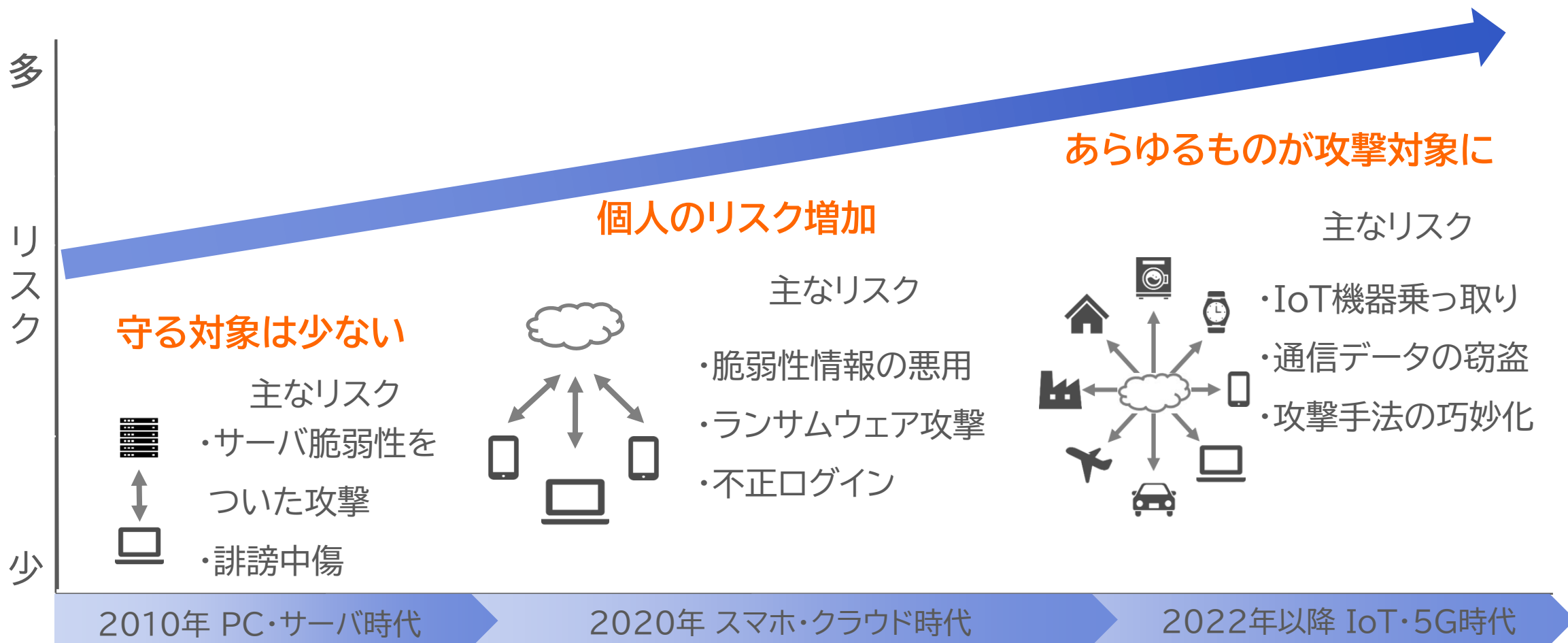


## 早期に導入したAIと人の融合で高品質・高効率なサービスを提供





## インターネットリスクは増大かつ多様化し セキュリティニーズは高まっている



# We Guard All

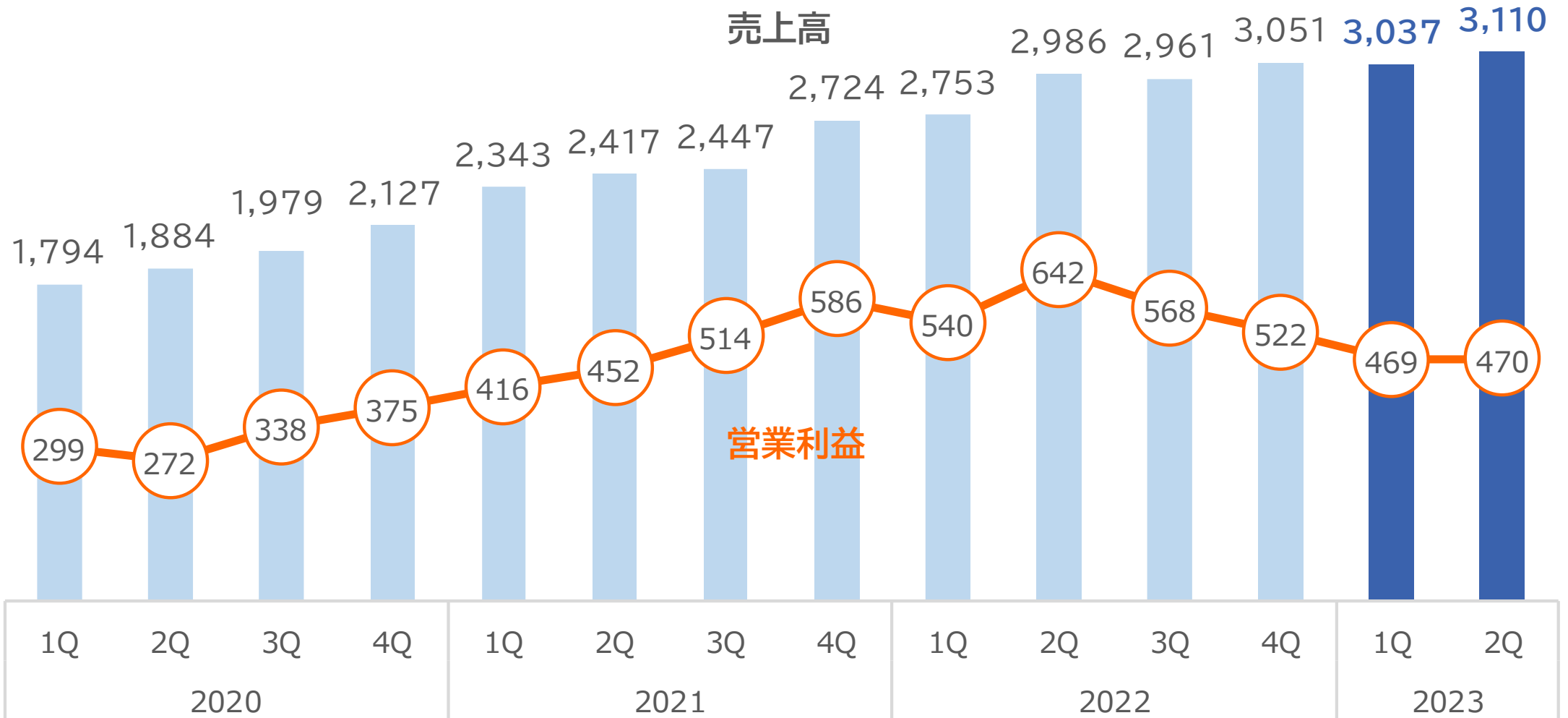
すべてのインターネット利用者に、安心・安全を提供します

# 2023年上期業績

## 売上は順調に増加 利益は一部低収益案件の影響で減益

(百万円)	上期実績	前年同期実績	前年同期比
売上高	6,148	5,739	+7.1%
営業利益	940	1,182	△20.5%
経常利益	961	1,234	△22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	653	965	△32.3%

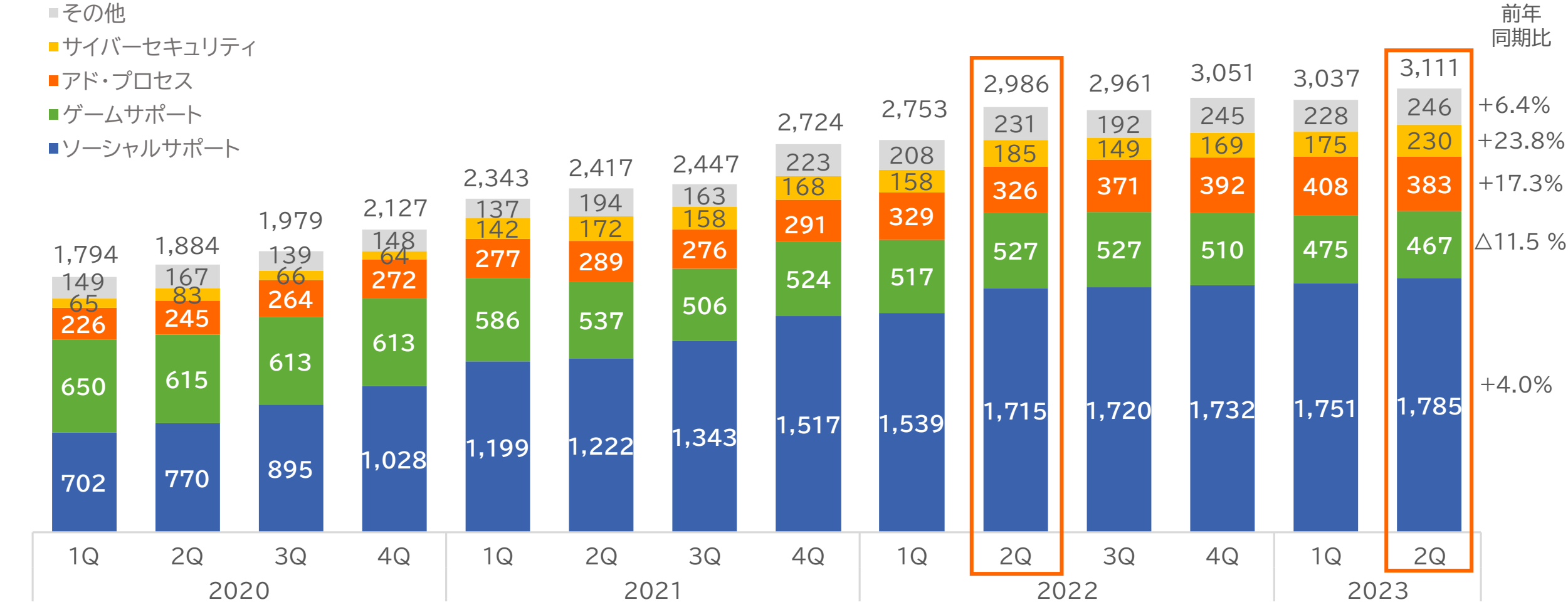
## 売上は過去最高を記録 第2四半期営業利益は前四半期と同水準



(単位:百万円)

## アド・プロセスとサイバーセキュリティが好調 ソーシャルサポートは堅調に推移

- その他
- サイバーセキュリティ
- アド・プロセス
- ゲームサポート
- ソーシャルサポート



(単位:百万円)

前年  
同期比

+6.4%

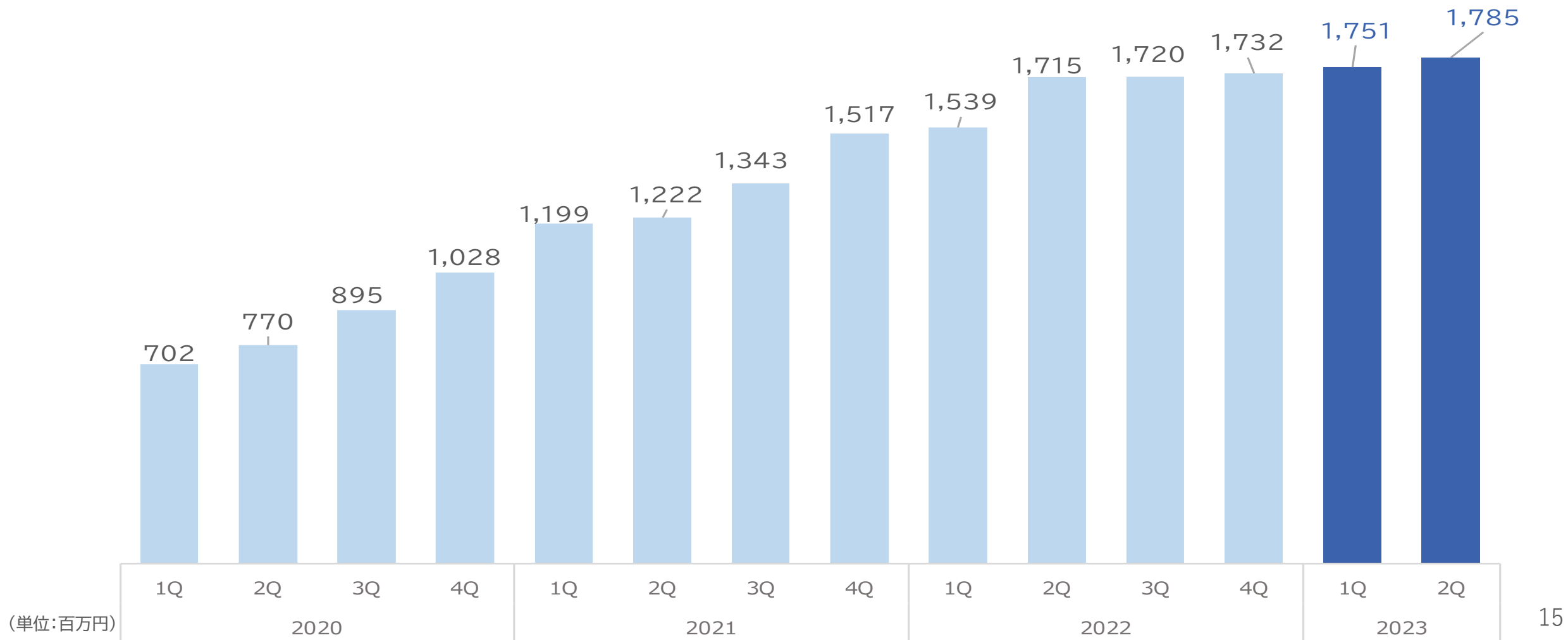
+23.8%

+17.3%

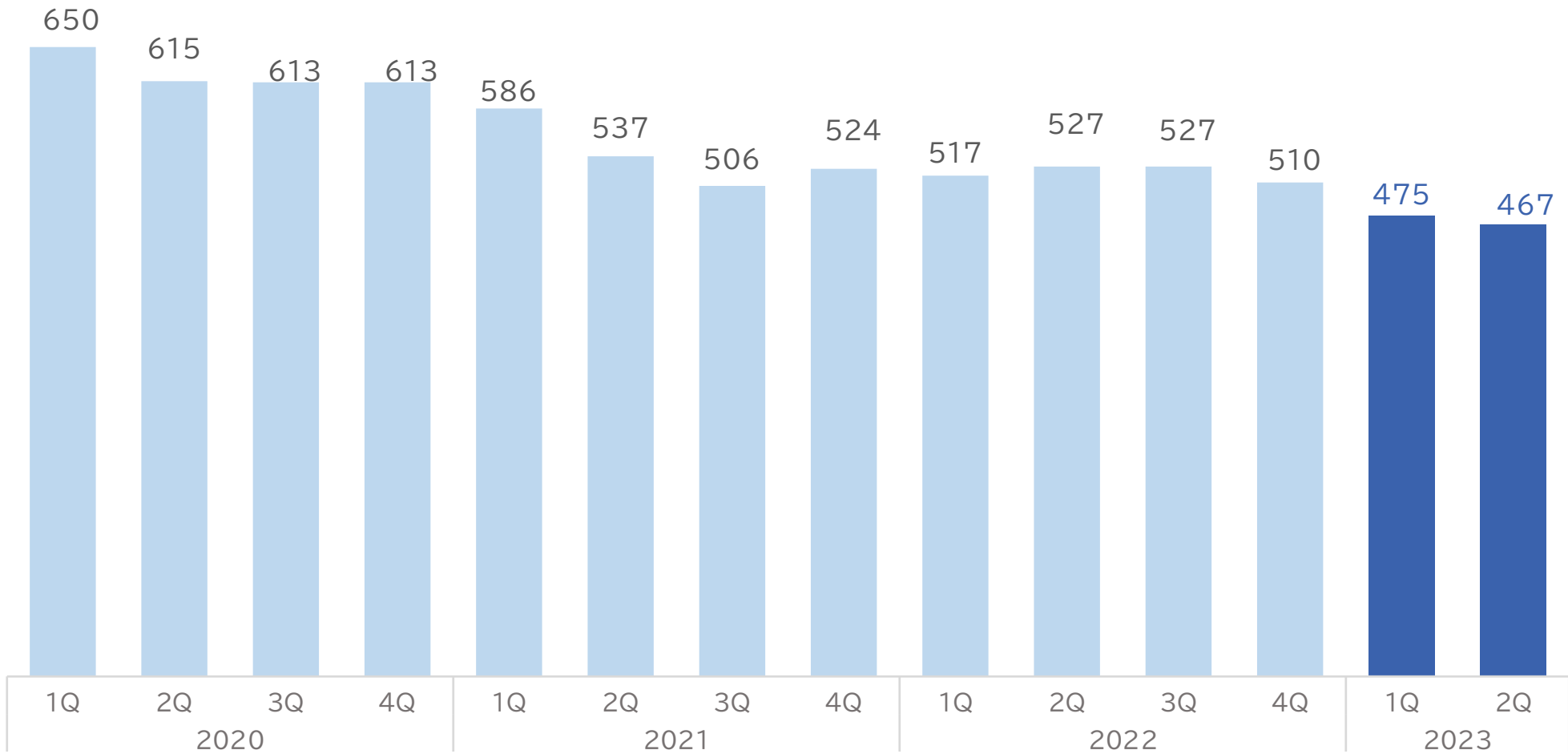
△11.5%

+4.0%

## EC・フリマの顧客サポート FintechのeKYC(電子本人認証)案件が好調



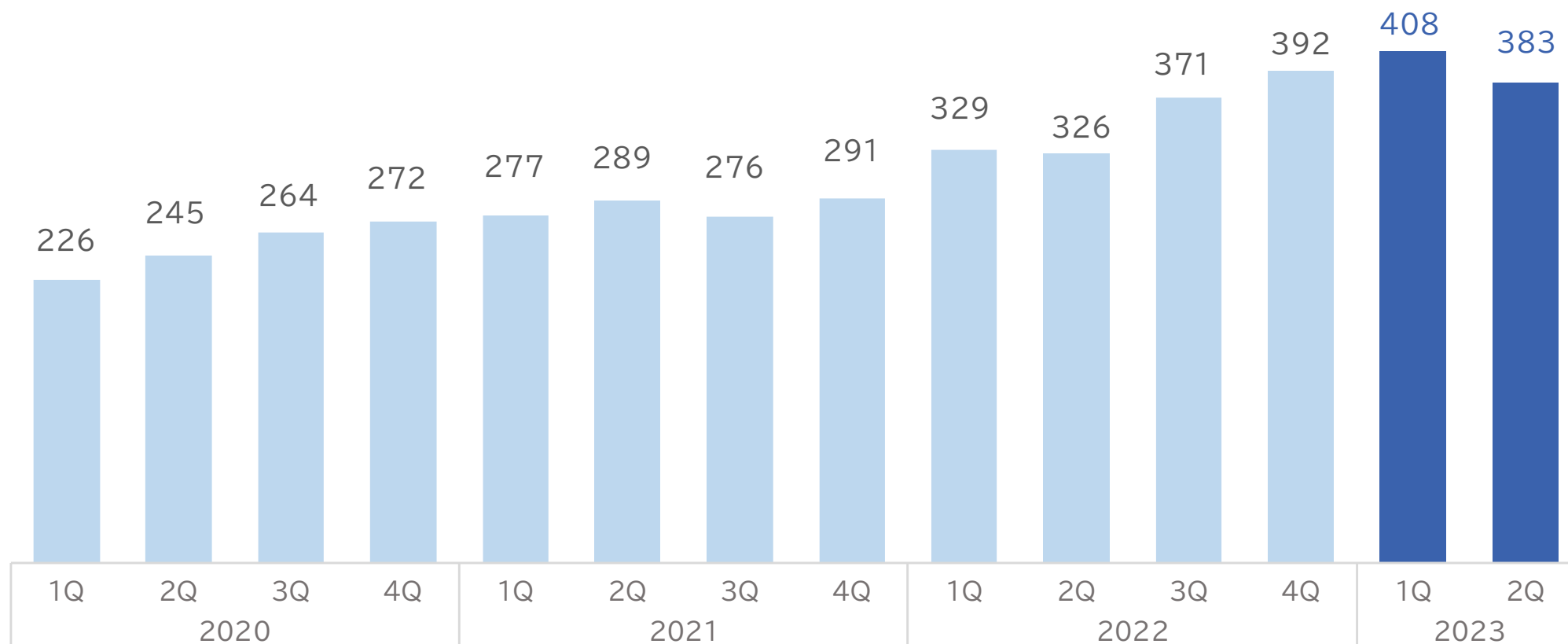
## 国内のゲーム市場はヒットタイトルに恵まれず減収 海外案件獲得に注力 カスタマーサポートに加えローカライズも同時提案



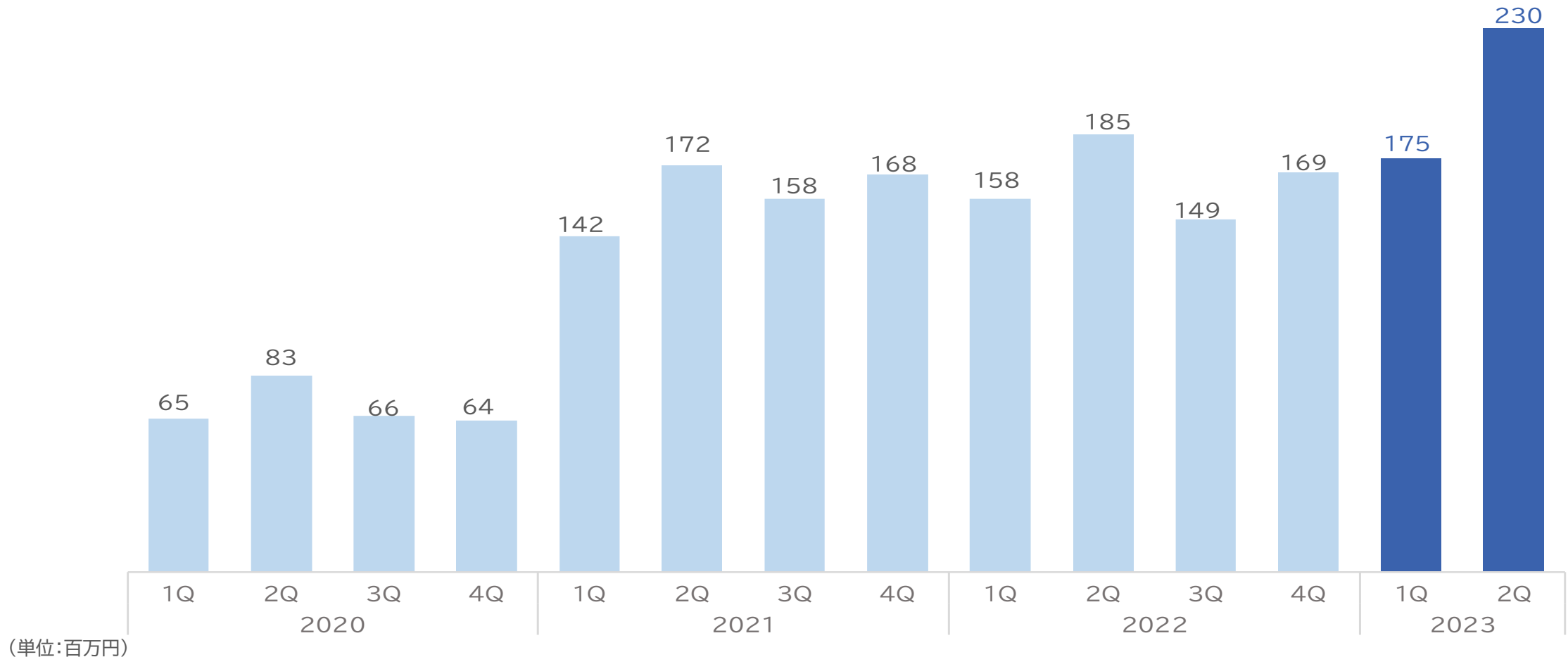
(単位:百万円)



## 前四半期比では売上減少も前年同期比では伸長 広告審査案件が順調に推移



## 脆弱性診断の季節性需要が増加 WAFも堅調に推移 上期前年同期比+17.5%の増収



# 2023年通期計画

## 上期実績に鑑みて通期業績予想を修正

(百万円)	修正前	修正後	増減率
売上	12,870	12,850	△0.2%
営業利益	2,460	2,195	△10.8%
経常利益	2,510	2,220	△11.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,710	1,500	△12.3%

## ChatGPTを搭載した社内ツールを開発 生成系AIとソーシャルサポートツールの連携検討を開始



生成系AI



hinagata

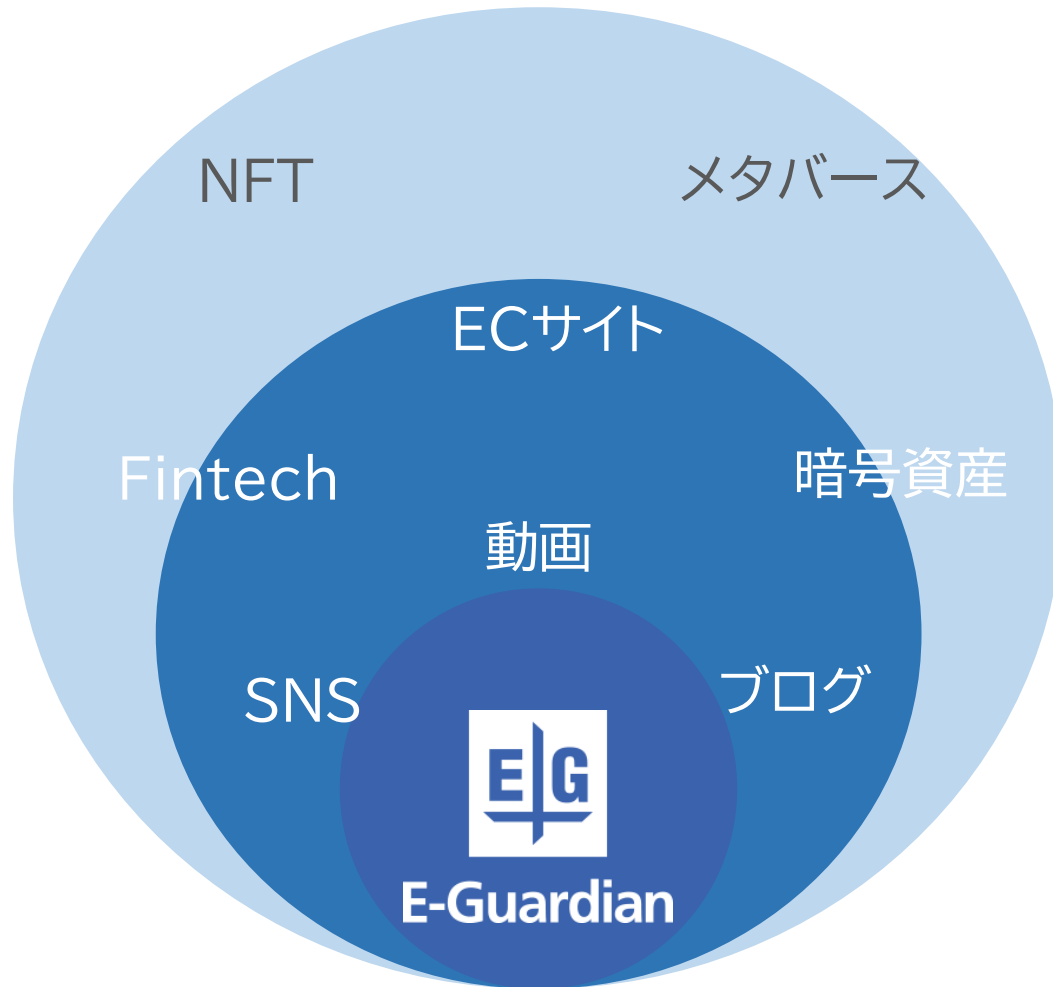
Template Management System



ChatGPT搭載の社内向け  
ツールを段階的に展開。

生成系AIでサービス改良。  
高品質で高効率なサポートを  
提供。

## 成長するインターネット市場へ 強みを活かしたサービスを提供



ノウハウを活かした高品質な  
サービスを成長市場へ提供。

3月の経産省の通達により  
本人認証の強化が必須。  
eKYC案件の営業を強化。

## 海外案件獲得への注力を継続 ユーザエンゲージメントの向上を幅広くサポートし案件増を狙う

### ローカライズ

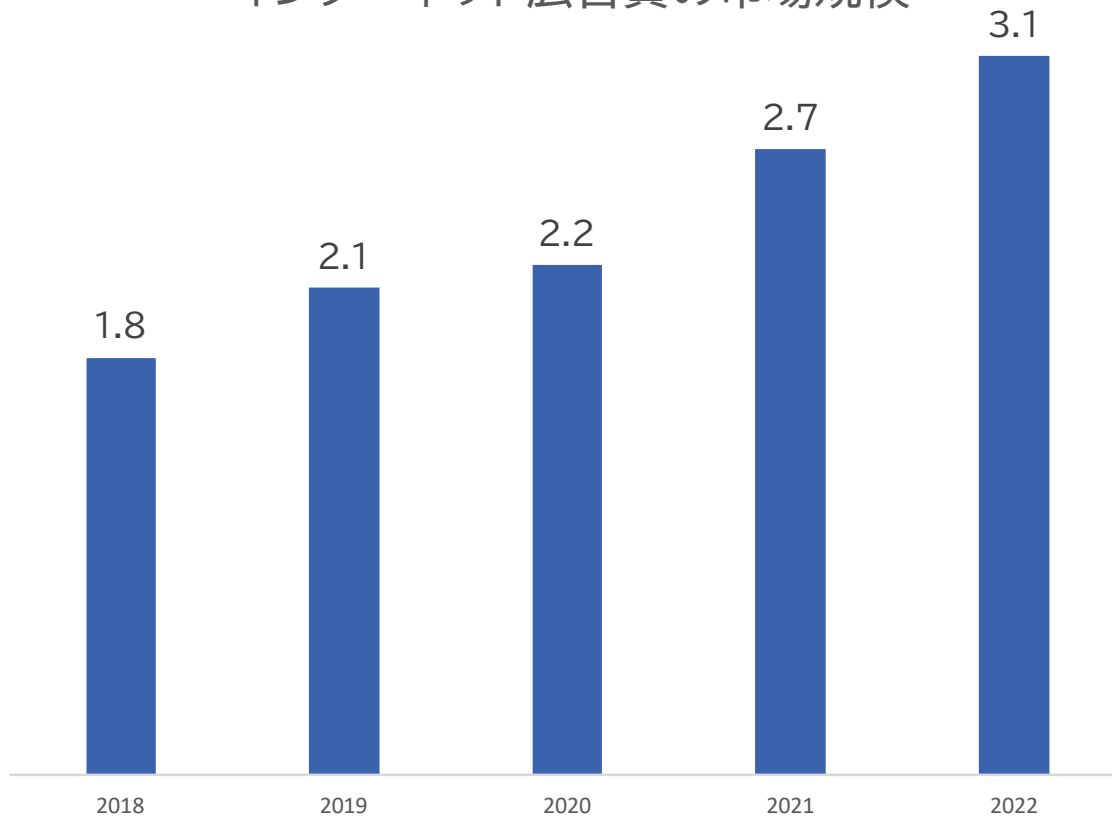


海外と国内相互での進出  
企業へのアプローチを強化。

運用時のサポートに加え、  
タイトル開発時のサポート拡大。

## インターネット広告市場の持続的成長と 法改正・規制強化を追い風に案件増加を見込む

インターネット広告費の市場規模



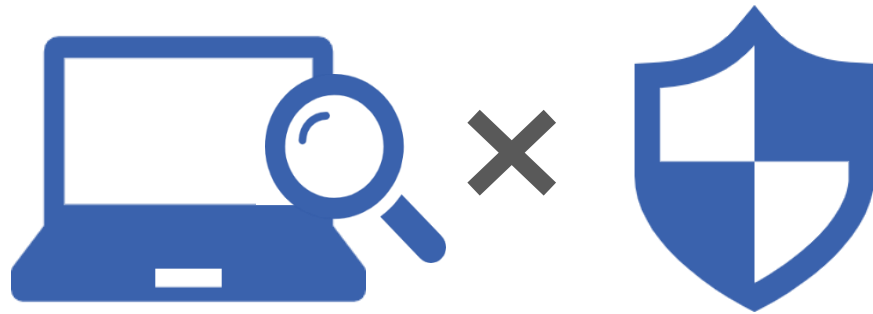
(単位:兆円) 出典:電通「2022年 日本の広告費 インターネット広告媒体費 詳細分析」より当社作成

コロナ後の経済回復で  
インターネット広告市場は  
復調傾向。

市場拡大と規制強化等により  
広告審査・広告関連BPO業務  
ともに需要増加を見込む。



## 好調な脆弱性診断を軸に、WAFの販売を強化



ECサイトセキュリティ対策  
強化に対応するため  
パッケージプランを提供。

WAFは追加機能を搭載。  
販売パートナーと連携を強化。

## 株主還元充実、資本効率向上、機動的資本政策遂行を目的として 500百万円を上限とする自己株式の取得を決定

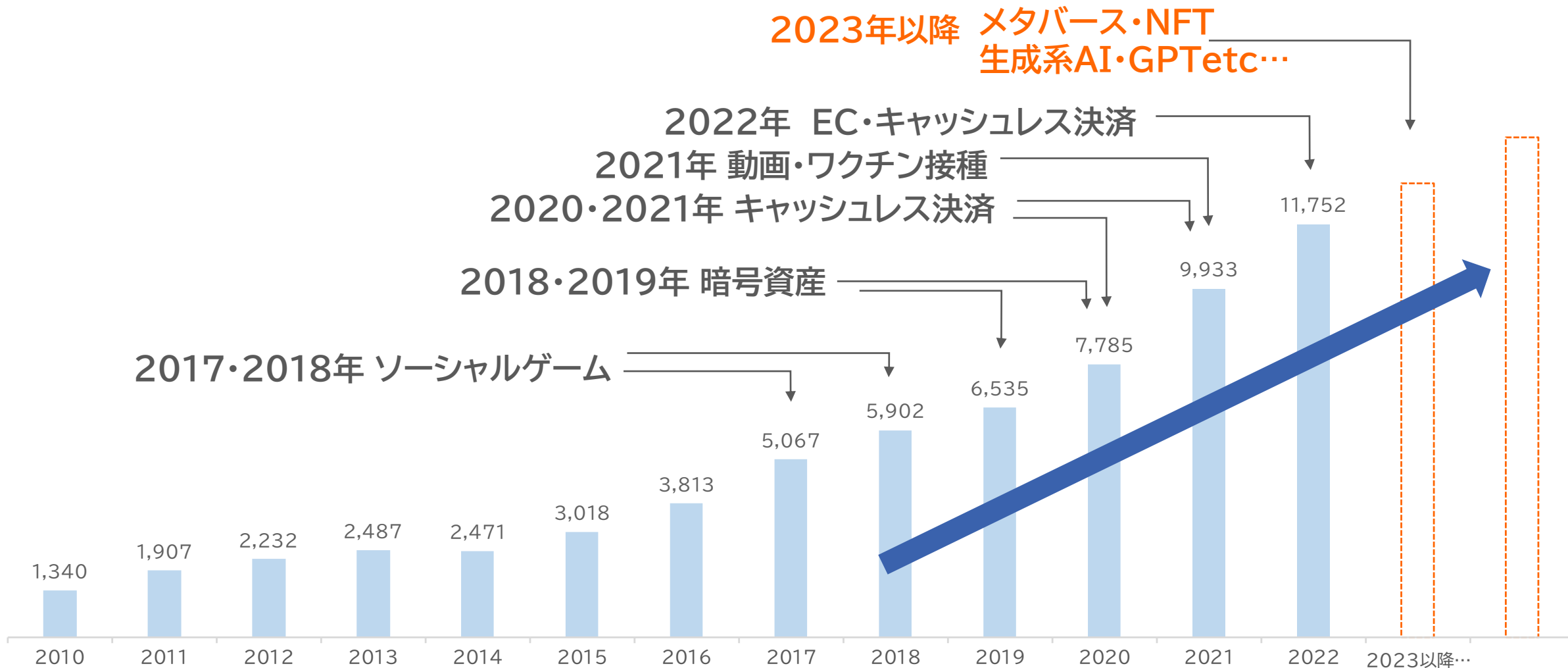
取得株式の種類	普通株式
取得株式数	200,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.99%)
取得総額	500百万円(上限)
取得期間	2023年5月10日～2023年6月30日
取得方法	取引一任契約に基づく市場買付

# 中期戰略

# インターネットサービス拡大とともに事業領域が拡大し 総合ネットセキュリティ企業の価値はさらに高まる



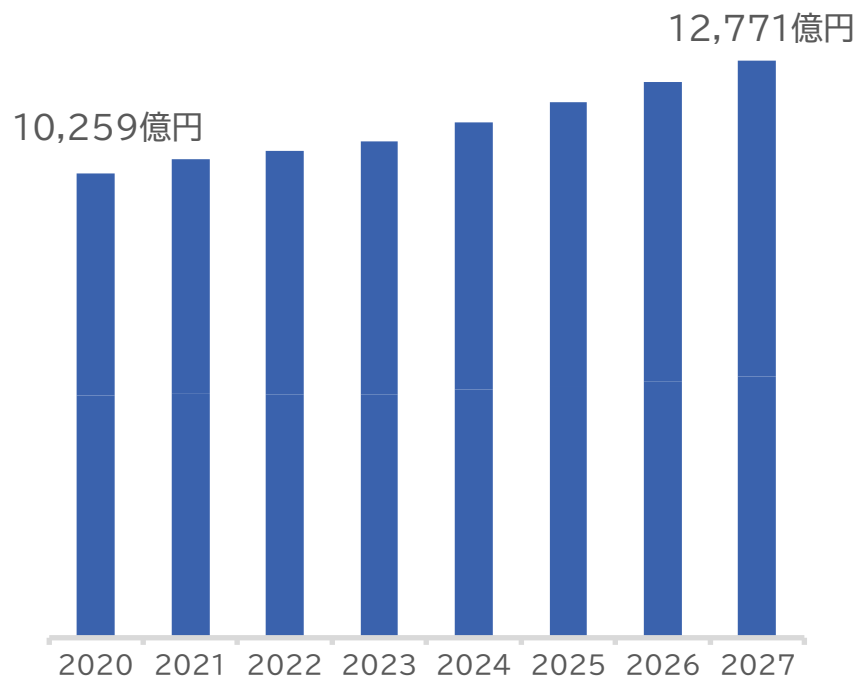
## 成長市場をとらえ安定成長を継続



## リモートワークやクラウドサービスの普及に伴い セキュリティ強化のニーズが高まる

### セキュリティ市場は拡大

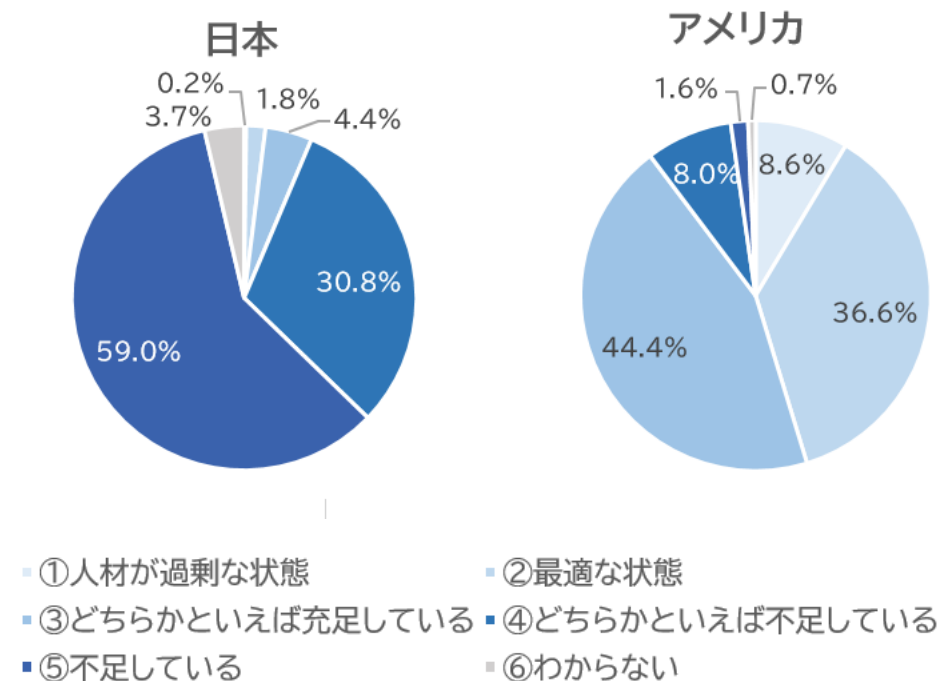
日本における法人向けセキュリティ市場規模予測



出典:NRI「野村総合研究所 2027年度までにICTメディア市場の規模とトレンドを展望」より当社作成

### 国内のセキュリティ人材不足は深刻

セキュリティ人材の充足状況(国別)



出典:NRIセキュアテクノロジーズ  
「企業における情報セキュリティ実態調査2022」より当社作成

## サイバーセキュリティの第一人者が蓄積したノウハウを活かし セキュリティ教育サービスを展開

### セキュリティ第一人者“徳丸浩”

- ・EGセキュアソリューションズ取締役CTO
- ・イー・ガーディアンCISO
- ・独立業績法人情報処理推進機構(IPA)  
非常勤研究員技術士(情報工学部門)



#### 【略歴】

1985年  
京セラに入社。

2008年  
Webアプリケーション  
セキュリティ専門会社の  
HASHコンサルティング  
(現EGセキュアソリュー  
ションズ)設立。

### Eラーニングサービスを展開

これまでの講演等で培ったセキュリティ啓蒙  
活動を活かし、徳丸浩の知見や技術が詰まった  
Eラーニングサービスを提供予定。

### 「やられ」サイトBadToDo

脆弱性診断実習用アプリ「BadToDo」を  
徳丸浩自らが開発。  
学生や個人のエンジニア向けに無償公開を開始。  
「BadToDo」を教材とした講習会も検討中。

## コンサルティングからSOCまで豊富なラインナップを提供 日本でNo.1のセキュリティブランドを目指す



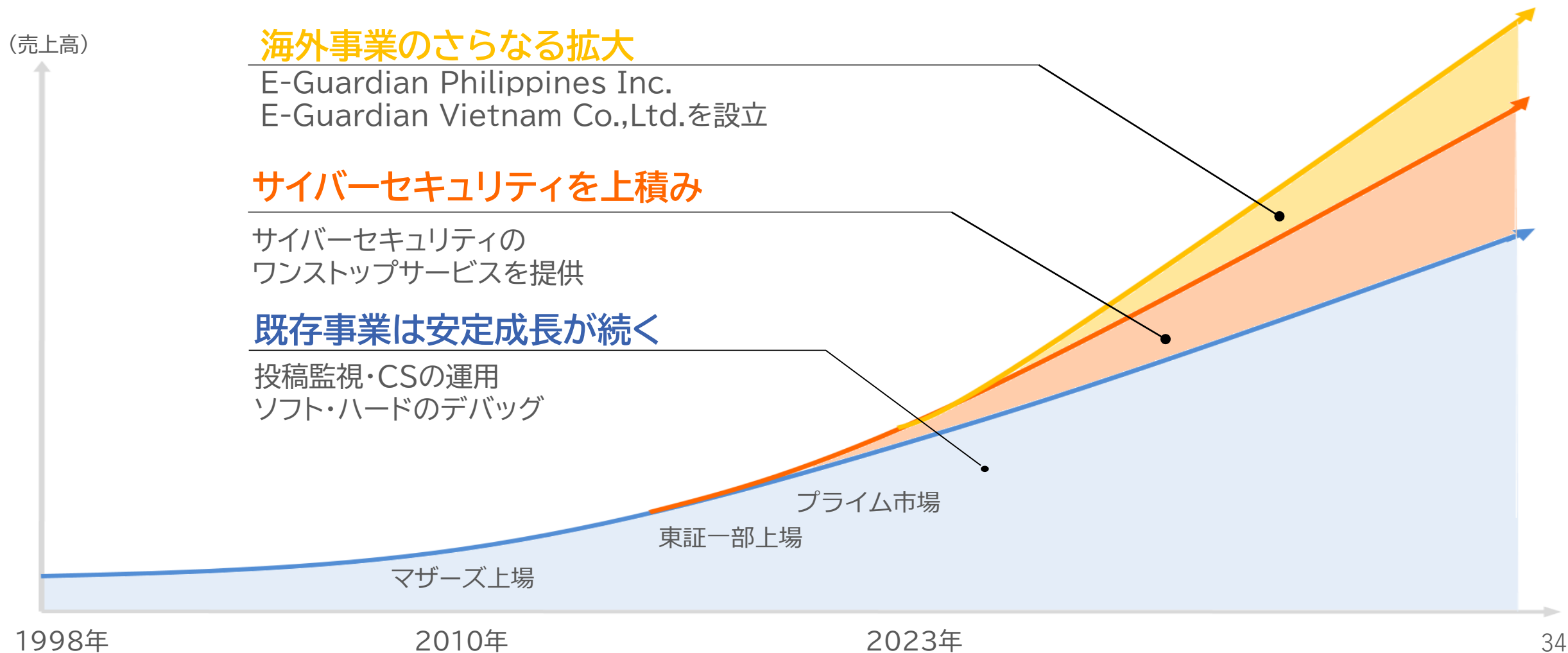
全てのサイバーセキュリティに対応するため今後もサービスラインナップを拡充



## サブスクリプション型のサイバーセキュリティビジネスで さらなる利益向上を目指す



## 既存事業を着実に成長させ サイバーセキュリティと海外展開で成長を加速



# Appendix



## Social

- 女性管理職比率30%※
- 希望受講者の社外研修約3.5回/年



## Environment

- 業務のDXにより、紙使用量を52%削減（対2020年度比）
- グリーン購入法による備品等の購入を推進



## Governance

- 取締役会における社外取締役比率50%
- 任意の指名委員会報酬委員会を設置

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。

従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先:イー・ガーディアン株式会社総務部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6205-8859